



アオサ回収 & 堆肥化と地曳網

高砂海浜公園海辺の保全集いの会

ヘドロの堆積原因となる海藻「アオサ」を回収し、そのアオサを堆肥として有効利用するアオサ堆肥化プロジェクトを実施。また、アオサ回収や海辺清掃活動と地曳網・潮干狩り・干潟生き物観察体験等と組み合わせ、広く子ども達や市民から活動への参加を募り環境改善に取り組んだ。



かぐや姫プロジェクト

特定非営利活動法人 加茂女

竹林の魅力を広く発信するために、筍狩りや椎茸の菌植え体験のほか、1年間を通して竹林の整備方法を学ぶ教室等を実施。また、竹の新たな活用を模索する事業として、竹チップづくりに取り組むとともに、これらの事業を冊子にまとめて配布した。



新因幡ライン「夢フェス」

R29 新因幡ライン協議会
(特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部)

日本風景街道『新因幡ライン〜ふるさどに出会う幸福29ロード』の賑わいづくりのため、地域住民と共に意見を出し合い、古民家を活用したイベントや写真展等を実施。地域の魅力を広く発信することで、市外からの集客及び『新因幡ライン』の知名度アップにもつなげた。



林田川里山プロジェクト

NPO 法人 はりま里山研究所

里川を復活させ、子どもたちへ川遊びや川の環境学習の場を提供することを目指し、竹林化が進む揖保川の支流林田川河川敷を整備。環境学習の企画・実践ができるリーダーの養成、子どもを対象とした水辺の環境学習プログラムを実施した。



歴史・地域資源を活かしたまちづくり交流会議

特定非営利活動法人 地域デザイン研究会

各地でまちづくり活動を行っているNPO団体が集まり、学識者を交え、お互い異なった視点から議論・評価を行うとともに、まちづくりへの課題・問題点・改善策を議論・討議する交流会議を開催し、取りまとめ提言を作成した。



**湖上環境フォーラム
(琵琶湖保全再生法を考える)**

NPO 法人 瀬田川リバブレ隊

環境関連団体、行政関係者のほか県内外からの参加者とともに、琵琶湖汽船環境学習船「MEGUMI」にて、琵琶湖とその周辺の歴史や環境についての説明講演や琵琶湖自動観測所の外観見学等、生物多様性を考えるフォーラムを開催した。



**由良川手長エビ
増殖研究プロジェクト**

大江まちづくり住民協議会

地域活性化の取り組みとして、希少で人気のある「由良川手長エビ」を大江の名物とするため、専門家会議にて手長エビの増殖から販売までの方策について研究を行い、市行政や地元の高校の協力を得て飼育をした。



**外国人にも安心！
都心の歩き方ガイドづくり**

北大江地区まちづくり実行委員会

大災害などの非常時に支障なく移動し、助け合える環境づくりを目指し、一般市民参加型の避難所実習やフォーラムを実施。また、外国人留学生を交えたまち点検を行い、防災へのニーズや案内表示のわかりやすさなどについて意見交換をし歩き方ガイドマップを作成した。



**四日市公害訴訟判決から45周年
市民参加型調査を通して、
公害を克服した干潟に触れよう、守ろう！**

なたね通信

環境悪化がすすむコンビナートに近接する干潟の情報共有や環境保全意識向上のため、専門家指導の下、地元住民や小中学生と連携し干潟の生物や野鳥を観察・記録、外来生物の駆除、ゴミ拾いを行った。活動結果は地域に発信するとともに、国土交通省へも報告し情報共有を図った。